

平成30年度（第11回）
国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」

1. グランプリ(1件)

受賞団体	受賞案件名
岐阜県恵那市	誰もが利用できるマンホールトイレに向けて

2. イノベーション部門(2件)

受賞団体	受賞案件名
大阪府大阪市	国内初！アナモックス反応を利用した脱水分離液窒素除去施設
岡山県倉敷市	『くらげのゆ』国内初！管路外設置で下水熱利用

3. レジリエント部門(3件)

受賞団体	受賞案件名
東京都	下水道事業におけるデマンドレスポンスの取組
大阪府高槻市	水害・土砂災害ハザードマップを活用した防災マイマップ作り
岡山県岡山市	三位一体！広がる浸水対策の輪

4. アセットマネジメント部門(2件)

受賞団体	受賞案件名
宮城県山元町 神奈川県横浜市 横浜ウオーター株式会社（神奈川県横浜市）	公公連携による持続的な上下水道事業一体運営
<small>かんせい</small> 管清工業株式会社（東京都世田谷区）	スクリーニング技術の開発による管路の迅速な点検

5. 広報・教育部門(2件)

受賞団体	受賞案件名
北海道芦別市 <small>せいさ</small> 星槎国際高等学校本部長（北海道芦別市）	行政と高校がコラボした下水道PR
<small>せんよう</small> 大阪府立泉陽高等学校食物部（大阪府堺市）	高校生と堺市上下水道局とのコラボレーションによる下水道学習

以上、10件

※各受賞案件の詳細は、下記URL先に掲載

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000579.html